



# 噴霧ポンプユニット

576-200

## 取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

このたびは、噴霧ポンプユニットをお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

### 安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損など)に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**危険** 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

**警告** 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

**注意** 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止 してはいけない「禁止」を示します。

注意 気をつけていただきたい「注意」を示します。

必ず実行 必ず実行していただく「強制」を示します。

分解禁止 分解禁止を示します。

### 施工上のご注意

#### 危険

**禁止** ●ポンプ本体のまわりに引火物を置かないでください。また、引火物が充満するような場所で使用しないでください。  
●降雨や雷鳴時には屋外で使用しないでください。感電や落雷の危険があります。  
●電源コードを踏んだり、引っ張ったり、上にものをのせたりせず、大切に扱ってください。また、加工しないでください。火災、感電の原因になります。  
●電源コードが損傷している場合は、そのまま使用しないでください。

**必ず実行** 高水圧により、人体が負傷した場合、ただちに専門医の診断を受けてください。

**分解禁止** 本品を改造・分解することは、安全で快適な作業に支障をきたすだけでなく、大変危険ですのでおやめください。

#### 警告

**禁止** ●ポンプ本体の開口部に指や物を入れないでください。感電、ケガ、火災などの恐れがあります。  
●ポンプ本体に水や薬液などをかけないでください。感電や火災の恐れがあります。  
●ポンプ本体にビニールカバーなどをかけた状態で運転しないでください。モーターが発熱し、火災や故障の恐れがあります。

#### 注意

**禁止** ●ポンプ本体を通気の悪い場所に設置しないでください。湿気により、故障する恐れがあります。  
●凍結の恐れがある場合は使用しないでください。

**注意** ●噴霧ノズルは最大40個、高圧チューブの最大延長は40mです。  
●ポンプの負荷を抑えるため、噴霧ノズルを5個以上設置してください。  
●機械を他人に貸すとき、運転させるときは、事前に使用方法を伝え、機械と一緒に説明書をよく読んで理解してから作業するように指導してください。特に禁止事項については念を入れて説明してください。  
●日常点検や整備を必ず行い、本品を常に良好な状態を維持してください。不具合がある状態や問題のある状態で使用すると、ケガをしたりポンプ本体が故障したりする恐れがあります。  
●指定の電圧・周波数で使用してください。電気部品の損傷につながります。

## 安全上のご注意(つづき)

### 運転前

#### 危険

**必ず実行** ●必ずアース(接地)をしてください。アース端子のないコンセントを使用する場合の設備については、電気工事店にご相談ください。  
●アース線はガス管・水道管・避雷針などには絶対に接続しないでください。火災、爆発、感電の原因になります。

#### 警告

**禁止** 電気配線には、油・水・火気は厳禁です。

**必ず実行** 運搬時は機械が転倒しないような処置を行い、建物や設備から1m以上離して使用してください。

#### 注意

**禁止** ●使用用途は専用ノズルによる噴霧、機器の洗浄、テスターを用いたの耐圧検査に限られます。使用用途範囲を逸脱しての使用が原因での事故、許可なく改造および分解を行い、それに伴って生じた事故に関しては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
●本品は上水道水専用です。工業用水、井戸水、海水など不純物の混入した水は故障の原因となりますので、使用しないでください。  
●洗剤、化学薬品などは絶対に使用しないでください。

**必ず実行** 衛生上、本品の使用前にはタンク内の水を新しい上水道水に交換してください。

**注意** ●点検・整備・清掃は平坦な場所で行ってください。  
●各部のビスなどのゆるみ、損傷はないか確認を行ってください。  
●電源コードのプラグをコンセントに確実に接続し、運転中に電源コードがこすれないようにしてください。

### 運転中

#### 危険

**禁止** ●異常が発生した場合は、ただちに作業を中止してください。感電、ケガ、火災などの恐れがあります。  
●運転中は、本品のまわりをよく見て、安全を確認してください。幼児や子供が触らないように十分に注意してください。  
●ポンプ本体、電源コード、コンセントなどに雨や噴霧した水がかからないようにしてください。また、濡れた手で通電部分を触らないでください。

#### 警告

**禁止** ●運転中はモーターが高温になりますので、触らないでください。  
●運転中はホースを引っ張らないでください。  
●運転中は人を近づけないようにしてください。

#### 注意

**禁止** 吐出された水を飲用などに用いないでください。

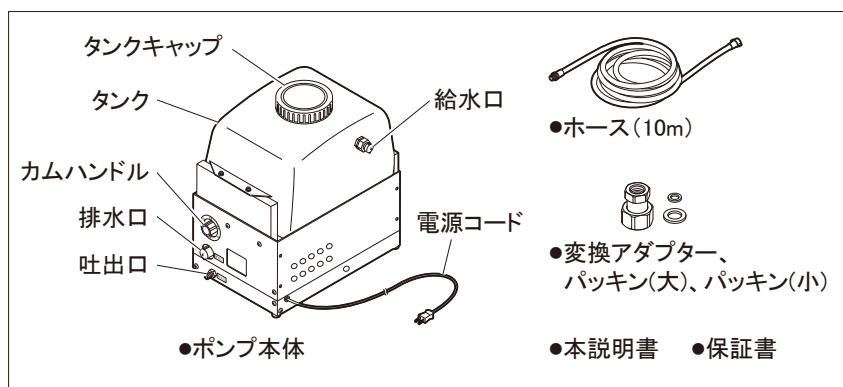
**注意** ●連続運転は8時間まで可能です。それ以降の運転はモーターが完全に冷めてから再開してください。  
●電源スイッチを入れる(『ON』にする)前に、必ずカムハンドルを反時計まわりに止まる位置までまわして「始動」にしてください。ヒューズが切れることがあります。  
●電源スイッチを『ON』にしても3秒以内に始動しない場合は、すぐに電源スイッチを『OFF』にして、裏面の「こんな時には…簡単な原因と対処」を見て処置をしてから再度電源スイッチを入れてください。  
●ヒューズ切れが発生した場合は、裏面の「ヒューズの交換方法」を見て処置をしてから電源スイッチを入れてください。  
●ヒューズ交換後にヒューズ切れを繰り返した場合は、モーターが故障します。ヒューズ切れの原因を取除き、モーターが冷めるまで再始動をお待ちください。  
●空運転(タンク内に水が無い状態での運転)は、ポンプの故障につながりますので30秒以内に電源スイッチを『OFF』にしてください。

### 運転後

#### 注意

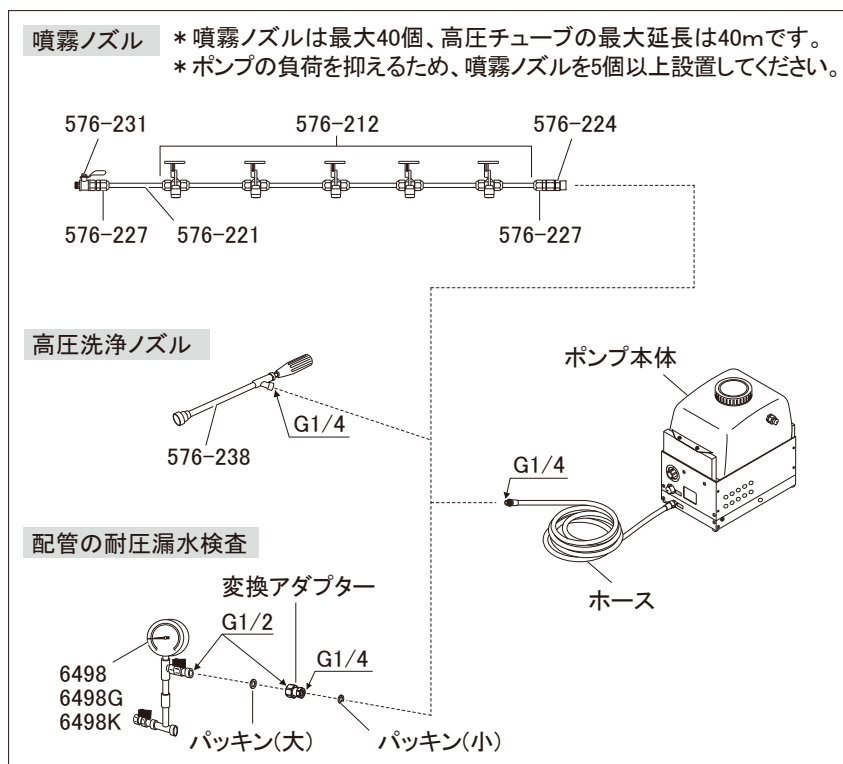
**注意** ●保守・点検を行う場合、運転直後はモーターが高温になるので、しばらく放置し、モーターが完全に冷めてから行ってください。  
●各部に水が入ったまま収納しますと、冬期凍結によりポンプが破損の原因となります。下記の方法に従って内部の水を完全に抜き取ってください。  
①ホース、排水口のキャップを外します。②本品を運転し、ポンプ内の水を抜きます。  
●ポンプ本体、ホース内は十分乾燥させてから収納してください。ポンプ本体、ホース内の残液の湿気によりモーターがさび、動作不良の原因になります。  
●ポンプ本体および付属品の点検を行ったあと、外面をきれいにし、直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管してください。  
●シートをかけるときはポンプ本体が乾いてから行ってください。濡れたままシートをかけると腐食の原因となります。  
●損傷箇所のある場合は修理してから収納してください。  
●保管は湿気の少ない場所で行い、ポンプ本体にチリやゴミが付着しないようにしてください。

裏面へ続く

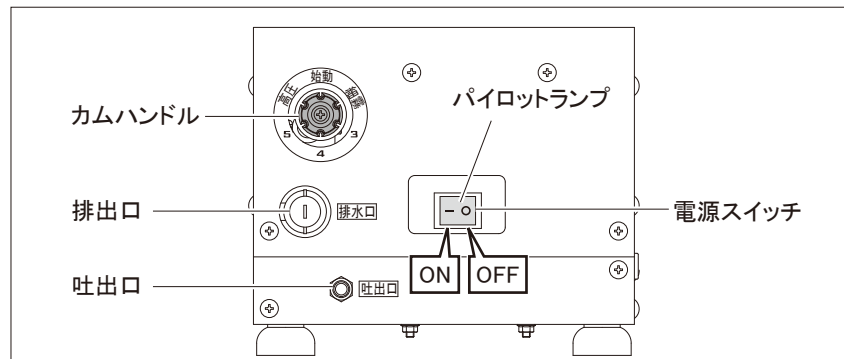


- 注意**
- 電源は必ずAC100Vを使用してください。モーターやコードの発熱、絶縁体が溶けるなどの故障が発生します。
  - 延長コード(コードリール)をご使用の場合、コードをリールからすべて引出し、伸ばして使用してください。モーターやコードの発熱、絶縁体が溶けるなどの故障が発生します。
  - 延長コード(コードリール)をご使用の場合、50m以下の長さで市販リール表示「3.5mm規格品」を使用してください。モーター損傷、コード発熱、始動不良、ヒューズ断線などの故障の原因となります。
  - ポンプユニットのビスがゆるんでいると事故につながります。使用前にビスがゆるんでいないか確認してください。
  - 電気配線に異常がないかを点検してください。異常がある場合は感電・火災の恐れがありますので、ご自分では絶対に交換しないでください。

施工例



図中に記載の品番は弊社品番です。用途に応じて別途お求めください。



- 電源スイッチ …… モーターを始動・停止します。
- パイロットランプ …… 通電時に点灯します。
- 排水口 …… 使用後の水抜きに使用します。
- 吐出口 …… ホースを接続します。
- カムハンドル …… 噴霧圧力を6段階で調節できます。

カムハンドル	始動	細霧	3	4	5	高圧
締切(MPa)	0	0.6	1.3	2.0	2.6	3.5
噴霧(MPa)	0	0.5	1.1	1.8	2.3	2.5

運転

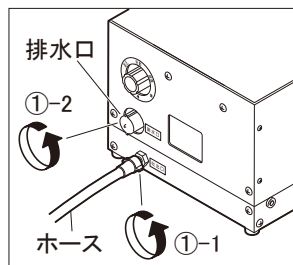
- ①カムハンドルを反時計まわりに止まる位置までまわして「始動」位置にします。
- ②電源スイッチが『OFF』になっていることを確認して、電源コードをコンセントに差し込みます。安全のためアース線を接続します。
- ③電源スイッチを『ON』にします。
- ④ノズルから水が出たら、作業内容に応じてカムハンドルを加圧方向(時計まわり)にまわして圧力を調節します。

停止

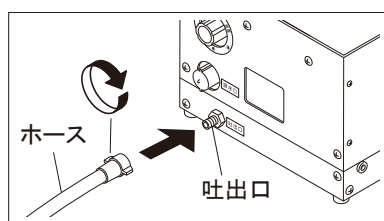
- ①カムハンドルを反時計まわりに止まる位置までまわして「始動」位置に戻します。
  - ②電源スイッチを『OFF』にし、カムハンドルが「始動」の位置に戻っていることを確認します。
- \* 次回始動時もカムハンドルが「始動」の位置にあることを必ず確認してください。

収納

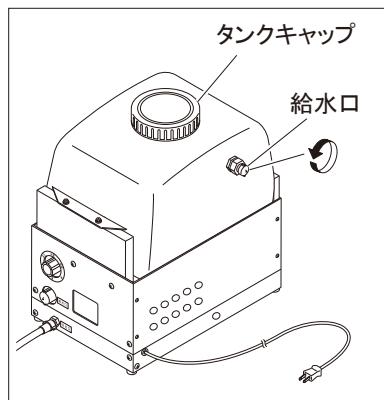
- ①各部に水が入ったまま収納しますと冬期凍結によりポンプが破損する原因となります。下記の方法に従って内部の水を完全に抜き取ります。
    - ①-1 ホースを外します。
    - ①-2 排水口のキャップを外します。
    - ①-3 本品を運転し、ポンプ内の水を抜きます。
- \* ポンプ本体、ホース内は十分乾燥させてから収納してください。ポンプ本体、ホース内の残液の湿気によりモーターがさび、動作不良の原因になります。
- ②ポンプ本体および付属品の点検を行ったあと、外面をきれいにし直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管します。



取付方法



- ①吐出口にホースを接続します。  
\* 取付けが不十分だと事故につながります。
- ②ホース先端に噴霧ノズルキットや高圧洗浄ノズルを接続します。(「施工例」参照)



- ③給水口のキャップを取外すとG1/2のネジが出てくるので、給水配管と接続します。  
\* タンク内部ニポールタップを内蔵しているため、タンク内の水位を一定に保つことができ、連続使用が可能です。  
\* 水源が確保できない場所で使用する場合、タンクキャップを取外し、タンクに直接給水して使用することもできます。ただし、タンクの水位が低くなった場合は再度給水する必要があります。給水せずに空運転(タンク内に水が無い状態での運転)を行うと、ポンプの故障につながりますので、ご注意ください。

# こんな時には・・・簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	処置
吸水しない （うなり音がしない）	各プラグの差込みが不完全	接続部の点検、電源コード、またはコンセントの確認
	ブレーカー漏電遮断機作動	作動原因を取除き、ブレーカー漏電遮断機を復帰させる
	断線	パイロットランプ点灯確認
	ヒューズ断線	ヒューズの交換 管形ヒューズ φ6.4×30mm 規格250V 10A
モーターは動く （うなり音が聞こえる）	カムハンドルが圧力を掛けたままの状態	カムハンドルを減圧方向にまわし圧力を抜く
吸水するが圧力があがらない（*1）	電圧不足（延長コードを使用の場合）	延長コードを短くする
	ノズル穴の摩耗（*2）	ノズル交換
	ノズル使用数の過多（*2）	ノズル数を少なくする

\*1 先端に噴霧ノズルなどを使用していない場合、本品の安全装置がはたらくため勢いよく水が出ませんが故障ではありません。

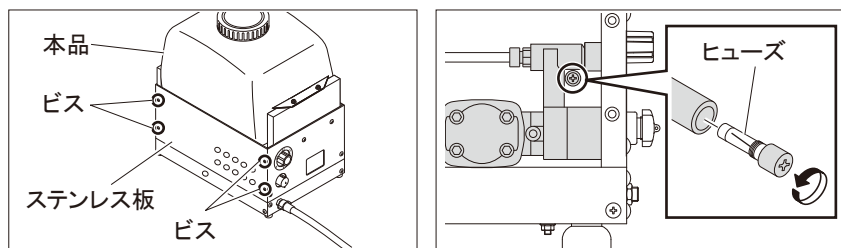
\*2 先端に噴霧ノズルを使用している場合。

以上の点検をしても正常に作動しない場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。

連絡していただく内容（わかる範囲で連絡してください）

- 機種名
- 製造番号
- 故障内容（何が・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください）

## ヒューズの交換方法



- ①本品を正面から見て左側面のビス（4カ所）をゆるめてステンレス板を取外します。
- ②本品内部のヒューズをゆるめて取外し、交換を行います。
- ③①②の逆の手順で組付けます。

## 仕様一覧

使用用途	噴霧、機器の洗浄、耐圧検査	
使用流体	上水道水	
使用温度（℃）	1～40	
使用圧力（MPa）	0～0.5	
本体	寸法（幅×長さ×高さ）（mm）	295×430×500
	乾燥質量（kg）	14.6
ポンプ	形式	作動ユニフロー式
	締切圧力、吐水圧力（MPa）	3.5
	吸水量（L/分）	2.9/3.5(50/60Hz)
	回転速度（分 <sup>-1</sup> ）	1430/1720(50/60Hz)
モーター	調圧機構	ダイヤル調圧式
	型式	コンデンサ運転形単相モーター
	極数	4POLES
	出力（W）	250
	電源（V）	AC100
定格	回転速度（分 <sup>-1</sup> ）	1430/1720(50/60Hz)
	定格電流（A）	5.7/4.9(50/60Hz)
電源コード（mmφ×m）	0.75×3.0	
ヒューズ	φ6.4×30mm 規格250V 10A	
定格消費電力（W）	350/400(50/60Hz)	

この仕様は予告なく変更することがあります。



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

0220MX

M-I1109D

無断転載・複写を禁ず